

1. 交付金事業の名称 上期・原子力・エネルギー教育支援事業
2. 交付金事業の事業主体 島根県
3. 交付金事業の実施場所 島根県
4. 交付金事業の概要

原子力・エネルギーの学習に必要な以下の内容を実施した。

【市町村事業】（松江市、雲南市）

(1) 実験器具・実験材料の整備

- ・原子力・放射線の学習に関する教材の整備

（松江市）市内6中学校を対象に放射線の性質実験器を整備し、原子力・放射線の学習に活用した。

（雲南市）市内1中学校を対象に放射線実験樹脂等を整備し、原子力・放射線の学習に活用した。

- ・発電・エネルギーの学習に関する教材の整備

（雲南市）市内1中学校を対象にペルチェ素子実験セットや光電池等を整備し、発電・エネルギーの学習に活用した。

(2) 教員研修の実施

- ・教員を対象とした研修を実施し、放射線の授業に役立てた。

5. 交付金事業に要した経費及び交付金充当額

事業に要した経費 2,990,526 円

交付金充当額 2,990,526 円

6. 交付金事業の成果及び評価

当事業により原子力・エネルギーについて児童・生徒等の理解が促進されたと回答した割合【理解度】は、実験器具・実験材料の整備事業が目標81%に対して実績75%であった。また、原子力・エネルギーに関する教育のための環境整備として当事業が促進されたと回答した割合【満足度】は、実験器具・実験材料の整備事業が目標91%に対して実績79%であった。

この成果は、おおむね効果があったと見込まれる水準ではあるものの、目標値より下回っている。この要因としては、想定した実験の実施方法や実施形態等と対象生徒の実態との間にずれがあったことが考えられる。令和7年度以降は、事前調査等により各校のニーズを把握した上で事業を実施することで、【理解度】【満足度】が上がると思われる。

1. 交付金事業の名称 下期・原子力・エネルギー教育支援事業
2. 交付金事業の事業主体 島根県
3. 交付金事業の実施場所 島根県
4. 交付金事業の概要

原子力・エネルギーの学習に必要となる以下の内容を実施した。

【市町村事業】（邑南町）

(1)実験器具・実験材料の整備

・原子力・放射線の学習に関する教材の整備

（邑南町）町内1中学校を対象に放射線の性質について実験を通して理解するための実験器具を整備し、原子力・放射線の学習に活用した。

5. 交付金事業に要した経費及び交付金充当額

事業に要した経費 650,000 円

交付金充当額 650,000 円

6. 交付金事業の成果及び評価

当事業により原子力・エネルギーについて児童・生徒等の理解が促進されたと回答した割合【理解度】は、実験器具・実験材料の整備事業が目標80%に対して実績88%であった。また、原子力・エネルギーに関する教育のための環境整備として当事業が促進されたと回答した割合【満足度】は、実験器具・実験材料の整備事業が目標90%に対して実績100%であった。

このことから、放射線について生徒の理解についても、放射線に関する教育への環境整備についても十分効果あったと考えられる。放射線の性質に関する生徒の興味・関心を高めるとともに、原子力エネルギーや原子力発電についての理解を深めさせることができた。

令和7年度以降も、より効果的な原子力・エネルギー学習について検討したい。